



学校だより
ながや

平成31年度 第1号
平成31年 4月5日
横浜市立永谷小学校
校長 平野 好子

新年度がスタートします

校長 平野 好子

あたたかい春の陽ざしを受け、始業式・入学式を待ちきれずに桜が咲きました。また、そこかしこで花が咲き、春の美しさや明るさを楽しめる季節となりました。

いよいよ新元号「令和」が4月1日に発表され、5月1日より施行されます。新年度は平成31年度としてスタートし、5月1日から令和元年度に切り替わることとなります。

「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味が込められている」と首相が会見で述べ、一人一人が希望をもち、それぞれの花を大きく咲かせるという願いを託した元号が始まる年となります。

昨年度も「ともに学び合い、認め合って行動できる子」を目指して、学年の枠を超えての縦割りのなかよし班での活動を中心に「つながり」を大切にした教育活動を進めてまいりました。今年度も、「人とのつながり」を大切に、「自ら考え、自分の未来をつくっていく永谷の子」、「仲間や友達と協調し、認め合いながら、共に成長していく永谷の子」を育ててまいります。人の心の痛みに共感し、相手を想うことのできる子を育てたいと考えています。

「あいさつ」で人とかかわり、相手を大切に思いながら、自分の隣にいる人やクラスの友達など多くの人とかかわって行ってほしいと思います。そのためには、相手の話をしっかり聞き、話すことが不可欠です。あらゆる教育活動の場で、「聞く」ことを大切にしていきます。また、自分の思ったことや考えをしっかりと「話す」ことも大切にしていきます。

「伝え合う」ことが自分も相手も大切にする永谷の子を育むことにつながると考えています。

期待に胸をふくらませ 新年度がスタートしましたが、期待と同時に不安で心配な気持ちを抱いてドキドキしながらスタートする子も少なくないということも私たちは忘れてはならないと考えています。

今日から始まる平成31年度、「全校児童一人ひとりを大切にし、全職員で見守り育てる」姿勢を堅持しながら教育活動を進めてまいりたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。